

# 七ヶ宿町立学校の教育職員に関する 業務量管理・健康確保措置実施計画

(令和8年度～令和10年度)

令和8年3月

七ヶ宿町教育委員会

## 目 次

1. 計画の趣旨・現状
2. 目標
3. 計画の期間
4. 実施する業務量管理・健康確保措置の内容
5. 関連する取組・フォローアップ
6. 計画の見直し

## 1. 計画の趣旨・現状

### (1) 計画の趣旨

本計画は、改正給特法（公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法）第8条に基づき、七ヶ宿町教育委員会が服務監督機関として、教育職員の業務量の適切な管理及び健康と福祉の確保を図るために講ずべき措置を明らかにするものである。

「学校における働き方改革」は、町の教育振興基本計画に掲げる「一人ひとりがいきいきと学び、共に育つ教育の推進」を実現するために不可欠な取組であり、本計画により、教職員が教育の本質である児童生徒との関わりや授業改善に十分な時間を確保できる環境を整えることを目指す。

### (2) 本町の現状

七ヶ宿町立学校では、これまで「在校等時間の上限に関する方針」に基づき、在校等時間の縮減に取り組んできたが、依然として一部教職員の時間外在校等時間が多く、長時間勤務が課題となっている。

特に、少人数校における教職員の校務分掌兼務や多岐にわたる業務負担があり、配慮を要する児童生徒・保護者対応への時間的拘束が大きい状況である。

#### 【令和6年度の時間外在校等時間の状況】

小学校 平均 36 時間／月 45 時間超 28％／80 時間超 4％

中学校 平均 44 時間／月 45 時間超 38％／80 時間超 7％

こうした現状を踏まえ、教育職員の健康保持と教育の質向上を両立するため、本計画を策定する。

## 2. 目標

### (1) 時間外在校等時間に関する目標

- ・各教育職員の1箇月時間外在校等時間を45時間以内とする。

- ・ 1年間の時間外在校等時間の平均を 30 時間程度とする。
- ・ 令和 11 年度までに、全教職員の月 45 時間超割合を 0%とする。

#### (2) ワーク・ライフ・バランス・働きがいに関する目標

- ・ 年次有給休暇の平均取得日数を 10 日以上とする（現状：6 日）。
- ・ ストレスチェックの高ストレス者割合を 10%以下にする（現状：17%）。
- ・ 教職員アンケートで「仕事にやりがいを感じる」と回答する割合を 80%以上とする（現状：65%）。

### 3. 計画の期間

本計画は、令和 8 年度から令和 10 年度までの 3 年間を期間とする。

毎年度の取組を整理し、年度ごとに点検・見直しを行う。

### 4. 実施する業務量管理・健康確保措置の内容

#### (1) 業務の 3 分類を踏まえた業務の見直し

##### ① 学校以外が担うべき業務

- ・ 登下校時の見守り活動を地域ボランティア・保護者主体とし、学校職員による立哨を原則廃止。
- ・ 学校徴収金の管理を町会計への移管を進め、令和 11 年度から公会計化。
- ・ 過剰な苦情対応のため「学校支援相談窓口」を教育委員会に設置。

##### ② 教師以外が積極的に参画すべき業務

- ・ 校務支援システムを活用し調査・統計事務を軽減。
- ・ 休日部活動を地域クラブ化し、令和 11 年度までに全活動を移行。

##### ③ 教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務

- ・ 教員業務支援員を全校に配置、AI 採点導入を検討。

- ・スクールソーシャルワーカーの派遣率10%を目指す（※年間授業日数）。
- ・関係機関連携研修を年2回実施。

## (2) 学校における措置

- ・年間授業時数を標準化し、教育活動を重点化。
- ・勤務時間外の電話対応を自動録音化、DX推進率を90%へ。
- ・定時退校日を月2回、一斉閉庁期間を5日間確保。
- ・勤務間インターバル11時間を推進。

## (3) 健康及び福祉の確保

- ・月80時間超の教職員にカウンセラーの面談を実施。
- ・ストレスチェック100%実施。
- ・有給休暇の連続取得を推進（最低3日連続）。
- ・健康相談・メンタルケア窓口を検討。

## 5. 関連する取組・フォローアップ

- ・時間外在校等時間を毎月集計し、年度ごとに教育委員会HPで公表。
- ・教育委員会・総合教育会議で年1回進捗報告。
- ・出退勤管理システム・ストレスチェック・アンケートで点検。
- ・課題校には訪問指導を実施。
- ・地域・保護者との連携を強化し、理解促進を図る。

## 6. 計画の見直し

本計画は、実施状況の評価を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。

国や県の指針改定、教育振興計画の変更に応じて更新する。